

印
紙

工 事 請 負 契 約 書

発 注 者 _____ と

受 注 者 _____ とは

(工 事 名) _____ 工事

の施工について、次の条項と添付の工事請負契約約款、設計図面（設計図____枚、質問回答書____枚、
工事内訳明細書____枚）にもとづいて、工事請負契約を締結する。

1. 工 事 場 所 _____

2. 工 期 着 手 _____年____月____日

完 成 _____年____月____日

引 渡 日 _____年____月____日

3. 請 負 代 金 額 金 _____

うち 工事価格 _____

取引に係る消費税および地方消費税の額

(注) 請負代金額は、工事価格に、取引に係る地方消費税の額を加えた額

4. 請 負 代 金 の 支 払 部 分 払 _____

支払請求締切日 _____

支 払 日 _____

5. (1) 部分使用の有無 (有・無) (2) 部分引渡の有無 (有・無) (3) 仲裁合意の有無 (有・無)

(4) 瑕疵担保責任の履行に関して講ずべき保証保険契約の締結その他の措置に関する定めの有
無 (有・無)

① この工事が、「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律」(平成 19 年法律第
66 号)に定める特定住宅建設瑕疵担保責任の対象工事に該当する場合、講ずべき瑕疵契
約の締結)は、添付別紙のとおりとする。

6. 解体工事に要する費用等

この工事が、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成 12 年法律第 104 号)第 9
条第 1 項に規定する対象建設工事に該当する場合、同法第 13 条第 1 項の主務省令で定める事項につ
いては、添付別紙のとおりとする。

7. その他

・追加変更工事については、ご協議の上ご精算願います。

この契約書の証として本書2通を作り、当事者および保証人が記名押印して、当事者がそれぞれ1通を保有する。

_____年_____月_____日

所在地（住所）

発注者（氏名）

社名

代表者氏名

同 保 証 人

（注）保証人を立てずに別の保証方法による場合は、その方法を7. その他欄に記入し、保証人欄は空白とする。

所在地（住所）

発注者（氏名）

社名

代表者氏名

同 保 証 人

（注）保証人を立てずに別の保証方法による場合は、その方法を7. その他欄に記入し、保証人欄は空白とする。

上記工事に関し、発注者との間の契約にもとづいて発注者から監理業務を委託されていることを証するためここに記名押印する。

監 理 者